

4つの重点政策を 中心に総額634億円

平成15年度
補正予算
の概要

世界に誇れる環境の街

サッポロさとらんど整備 [20億3,100万円]

来年4月、東区丘珠町584にある「さとらんど」に新施設が加わるほか、拡張のため新たな用地を取得します。

- 多目的交流施設：調理室やホールなどを備え、体験事業などさまざまな用途に利用できます。
- ラベンダーの丘、四季の森、実りの森：自然に親しむ憩いの場です。



さっぽろごみゼロ会議運営 [1,500万円]

ごみ減量・リサイクル推進のために、市民・事業者・市がそれぞれの役割や仕組みについて、自由に議論します(募集案内は35頁参照)。

さっぽろストップ・ザ・温暖化キャンペーン事業 [500万円]

詳しくは、12ページをご覧ください。

ESCO事業導入可能性調査 [1,400万円]

省エネ化のための設備導入に掛かる経費を、将来の省エネ効果の差額で賄う総合的なサービス(ESCO事業)の導入を進めるため、その方法などについて検討を進めます。

新エネルギー導入モデル調査 [2,000万円]

二酸化炭素量の削減に向け、公共施設に新エネルギー(太陽光発電など)を導入する際の費用対効果などを調査し、その結果を公開します。

環境の 保全と創造

- ◎水とみどりのうるおいと安らぎのある街の実現
- ◎地球温暖化対策に自ら取り組む街の実現

芸術・文化、スポーツを発信する街

市立大学基本計画策定 [6,200万円]

市民論議を重ねて検討を進めてきた、市立高等専門学校(南区芸術の森1)と市立高等看護学院(中央区北11西13)の大学化。デザイン系と看護系の2学部からなる、市民に開かれた市立大学を目指し、今年度はカリキュラム(教育課程)の概要や、教職員体制などに関する基本計画を策定します。開学は平成18年春の予定です。

札幌芸術の森作品補修 [1,400万円]

札幌芸術の森施設整備 [1,544万円]

芸術の森(南区芸術の森2)野外美術館の作品を補修するほか、老朽化の進んでいる石積みの手すりなど施設の改修工事を行います。

札幌の彫刻ガイド作成費補助 [300万円]

札幌芸術の森野外美術館をはじめ、市内の屋外にある彫刻を中心に、制作背景や観賞の仕方などを紹介するガイドブックを作成します。

ファイターズ市民ふれあいキャンペーン事業 [150万円]

来年3月に北海道へ本拠地を移転する日本ハムファイターズを、市民の皆さんに広く知ってもらうため、シンポジウムを開催します。

商店街等スポーツ連携型チャレンジ事業 [300万円]

商店街などが、札幌を本拠地とするプロスポーツチームと連携して、地域の方との交流を目的とした事業を行う際に、経費の一部を補助します(募集案内は31頁参照)。

2007年FISノルディックスキー世界選手権札幌大会

事業費補助 [3,325万円]・組織委員会出せん [1,000万円]

2007(平成19)年2月のFISノルディックスキー世界選手権札幌大会組織委員会の設立や、開催準備に掛かる経費の一部を援助します。

芸術・文化 の振興

- ◎芸術・文化の薫る街の実現
- ◎スポーツの魅力あふれる街の実現

市民参加と

- ◎市民主権・市民確立
- ◎市役所の変革の